



2023年8月14日

各 位

会 社 名 株式会社 PKSHA Technology
(コード番号 3993 : 東証スタンダード)
代表者名 代表取締役 上野山 勝也
問合せ先 財務 IR グループ長 布野 宏明
(03-6801-6718)

信託型ストックオプションへの対応と関連損失（特別損失）の計上に関するお知らせ

2023年5月30日に、国税庁が公表した「ストックオプションに対する課税（Q&A）」の中で、国税庁は、従業員等が信託型ストックオプション（以下、「信託 S0」）の権利を行使して株式を取得した時点で、会社からの実質的な給与とみなされるとの見解（以下、「国税庁の見解」）を公表し、過去に権利行使済みの信託 S0 について、会社側に源泉所得税の支払いを求めました。

かかる状況を受け、外部専門家との協議や確認等を行い、当社が導入済みの信託 S0 の取り扱いについて、下記の通り決定しましたので、お知らせします。

記

1. 対応内容

今回の国税庁の見解を踏まえ、当社が導入している信託 S0 に関して、外部専門家との協議や確認等を行い、権利行使済みの信託 S0 に係る源泉所得税について納付することを決定いたしました。また、当初想定していなかった追加的な負担が役職員等に生じることから、これまでの役職員等とのコミュニケーションや信託 S0 の導入経緯を踏まえ、当該追加的な負担が生じない範囲で、求償権の一部を放棄するという判断をいたしました。

2. 今後の見通し

これら一連の意思決定の結果、当第3四半期において、特別損失に信託型ストックオプション関連損失 1,466,544 千円を計上しております。

本信託 S0 対応については、今回をもって完了し、当社の信託 S0 については全て行使期限を迎えており、今後も活用の予定はないため、本損失は一過性のものであり、当社グループの本質的な事業成長に影響を与えるものではありません。また、本件による業績影響につきましては、本日公表の2023年9月期通期連結業績予想に織り込んでおります。

以上